

「信州学」推進事業

教学指導課

1 事業目的

グローバル化が進む社会において、主体的に生きる力の基礎となり「根」となる、自らが生まれ育った地域の文化・産業・自然を理解し、ふるさとに誇りと愛着を持ち、ふるさとを大切にすることを涵養する。

地域に根差した探究的な学び「信州学」により、「新たな社会を創造する力」を身に付け、社会人として実社会における様々な課題に向き合い、解決のために学び続け、協働する姿勢を持ち、新たな社会の創造に貢献できる人材を育成するとともに、グローバル人材としての基礎的素養を養う。

2 事業内容

(1) 信州学研究推進委員会の設置

地域に根差した探究的な学びである「信州学」の推進に向けた事業の推進母体を設置する。

(2) 生徒の取組支援

・信州学高校生アソシエーションの設置

生徒が学んだことや実践したことを表現（語り合う・学び合う）したり、共感できる場を設置する。

・信州学高校生アソシエーションの活動支援

生徒自身が、地域に根差した探究的な学びである「信州学」を展開できる推進体制を整備する。

(3) 教員の取組支援

・信州学コアティーチャーズの設置

信州学に先進的に取り組む教員による研究組織を設置し、各高校において信州学に積極的に取り組む教員を育成する。

(4) 全県への周知・展開

・信州学サミットの開催

有識者によるパネルディスカッション、生徒による実践発表、パスターセッションによる情報交換や交流を行う。

(5) 各校が取り組む地域に根差した探究的な学び「信州学」の支援

・地域人材（達人・巧み）を全県レベルで、学校のニーズに対応できるよう発掘、関係機関と協働できるプラットフォームを構築する。

・地域課題の発見や課題の解決に向けた視点を設定し、地域や外部機関との連携を推進して地方創生や地域振興に接続するプラットフォームを構築する。

・外部講師の受入れ

シニアマイスター・地域人材を活用する。

・学習環境の充実を支援

3 平成30年度予算額 679万5千円